

会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	大淵 修一
担当業務	理事

内 容			
日 付	他団体	会議名	場 所
7月 6日		第3回理事会 役員勉強会	ハイブリット ハイブリット
7月 27日		第3回理事懇談会	WEB
8月 31日		第4回理事懇談会	WEB
所感		<p>・地域包括ケアシステムの構築を目指して医療・介護の権限が中央から地方へと移動し、基礎的自治体の役割が大きくなってきている。そのためには市区町村の担当窓口が明確であることは重要と考えられる。基礎的自治体単位とより円滑に連携できる協会の支援は大切であると考えられる。</p> <p>・60周年の記念行事が予定されているが、その頻度について理事懇談会などで検討すべきではないかと考えた。</p> <p>・選挙規定の改定は選挙管理委員会の検討に従うことになるが、理事の選挙について全国の少数の評議員が選挙権を持つが、こうした全国レベルでの趣旨説明のために、メール、電話、SNSなど制限を設けずに一人でも多くの会員に関心を持ってもらえるようにオープンにすべきと考える。</p> <p>・予算案の策定について、予算区分を整理し、概要がわかる予算作成にすべき。経常経費と重点事業への経費の割合の検討は特に重要である。これによって経常経費過多であることが明らかになり、その削減方法が外部委託など初めて検討されるのではないかと。例えばe-learningは専門の業者に委託し、コンテンツの提供とともに会員の割引、それ以外の専門職への有償での視聴などを組み合わせれば、会員がメリットを感じやすくなるとともに、収益化へのステップとなる可能性がある。これは一例であるが、まずは全体の枠組みを理事で議論すべきである。</p>	
報告日		2024年10月19日	

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。